

マイクロクリーン

項目 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : マイクロクリーン
 MIKRO KLENE

他の特定手段 : 該当せず

推奨用途 : 除菌剤

使用上の制限 : 業務用

希釈製品情報 : 希釈情報なし。

会社情報 : エコラボ合同会社
 東京都新宿区高田馬場 1 - 3 1 - 1 8
 0120-103-144 (インスティテューショナル事業部)
 0120-103-145 (フード アンド ビバレッジ事業部)

緊急電話番号 : 0120-756-005 (フリーダイヤル)

作成日 : 2017.07.30

項目 2. 危険有害性の要約

GHS分類

金属腐食性物質 : 区分1

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2

水生環境有害性 (急性) : 区分2

GHSラベル要素

絵表示 : 

注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 金属腐食のおそれ。

マイクロクリーン

強い眼刺激。
 水生生物に毒性。

注意書き : **予防:**
 他の容器に移し替えないこと。取扱い後は皮膚をよく洗うこと。環境への放出を避けること。保護眼鏡/保護面を着用すること。

処置:
 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。物的被害を防止するため流出したものを吸収すること。

保管:
 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

廃棄:
 残余内容物・容器等は産業廃棄物として適正に廃棄すること。

他の危険有害性 : 知見なし。

項目 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	CAS番号	含有量 (%)
非イオン界面活性剤	非公開	10 - 30
りん酸	7664-38-2	5 - 10
エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル	111-76-2	1 - 5
沃素及びその化合物	7553-56-2	1 - 5

項目 4. 応急措置

眼に入った場合 : 直ちにまぶたの下も含め十分な水で、少なくとも15分間洗う。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医療処置を受ける。

皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗浄すること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。

吸入した場合 : 症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。

安全データシート

マイクロクリン

応急措置をする者の保護 : 曝露の危険がある時は、個人用防護具に関する第8章を参照すること。

医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

最も重要な症状および作用、急性および後発性 : 健康への影響と症状の詳細については、項目11を参照。

項目 5. 火災時の措置

消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。

使ってはならない消火剤 : 知見なし。

特有の危険有害性 : 引火性または燃焼性はない。

有害燃焼副産物 : 予想される分解生成物 :
炭素酸化物
リンの酸化物

消火を行う者の保護 : 保護具を使用する。

特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。

項目 6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置 : 確実に訓練を受けた従業員のみにより清掃が行われるようにする。項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。

環境に対する予防措置 : 土壌、地表水または地下水との接触を避ける。

封じ込めおよび浄化方法と材料 : 安全に対処できるならば漏洩を止めること。漏出物を閉じ込め、不燃性の吸収剤(砂、土、珪藻土、パーミキュライト等)を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる(項目 13 を参照)。微量残存物は水で流し去る。大量の漏洩の場合、堤を築いて漏洩物の流出を防ぐか、あるいは流出した漏洩液が水路に到達しないようにする。

安全データシート

マイクロクリン

項目 7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱注意事項 : 皮膚及び目との接触を避ける。取り扱い後は手をよく洗うこと。塩素系漂白剤または塩素を含む製品と混ぜないこと。塩素ガスを発生する可能性がある。

安全な保管条件 : 子供の手の届かないところに置くこと。容器を密閉しておくこと。適切にラベルを貼った容器に保存する。

保管温度 : 0 °C ~ 40 °C

項目 8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分及び含有量	CAS番号	暴露形態	許容濃度	基準
りん酸	7664-38-2	OEL-M	1 mg/m3	日本産業衛生学会 (許容濃度)
りん酸	7664-38-2	TWA	1 mg/m3	ACGIH
		STEL	3 mg/m3	ACGIH
		TWA	1 mg/m3	NIOSH REL
		STEL	3 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	1 mg/m3	OSHA Z1
エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル	111-76-2	ACL	25 ppm	安衛法(管理濃度)
エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル	111-76-2	TWA	20 ppm	ACGIH
		TWA	5 ppm 24 mg/m3	NIOSH REL
		TWA	50 ppm 240 mg/m3	OSHA Z1
沃素及びその化合物	7553-56-2	OEL-M	0.1 ppm 1 mg/m3	日本産業衛生学会 (許容濃度)
沃素及びその化合物	7553-56-2	TWA(吸入濃度および蒸気)	0.01 ppm	ACGIH

安全データシート

マイクロクリーン

		C	0.1 ppm 1 mg/m ³	NIOSH REL
		C	0.1 ppm 1 mg/m ³	OSHA Z1
		STEL (蒸気と エアロゾル)	0.1 ppm	ACGIH

設備対策 : 全体換気装置は作業者が暴露される空中浮遊物質濃度の管理に十分なものを使用する。

保護具

眼の保護具 : サイドシールド付き安全眼鏡

手の保護具 : 特別の保護具は必要ない。

皮膚及び身体への保護具 : 特別の保護具は必要ない。

呼吸用保護具 : 通常、呼吸用保護具は必要ない。

衛生対策 : 十分な衛生的作業を行い安全規定に従って取扱う。取り扱い後は、顔、手、および露出した皮膚をすべてよく洗うこと。

項目 9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体
色 : 不透明, 暗茶色
臭い : 沃素
pH : 2.3 - 2.7, (100 %)
引火点 : 該当せず, 燃焼を持続しない。
臭いの閾値 : データなし
融点・凝固点 : データなし
沸点, 初留点及び沸騰範囲 : > 100 °C
蒸発速度 : データなし
燃焼性 (固体、気体) : データなし

安全データシート

マイクロクリーン

爆発範囲 上限 : データなし
爆発範囲 下限 : データなし
蒸気圧 : データなし
蒸気密度 : データなし
比重 : 1.07 - 1.09
水溶性 : 可溶性
溶媒に対する溶解性 : データなし
n-オクタノール/水分係数 : データなし
自然発火温度 : データなし
熱分解生成物 : データなし
動粘度 : データなし
爆発特性 : データなし
酸化特性 : データなし
分子量 : データなし
VOC 揮発性有機化合物 : データなし

項目 10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 通常の状態では安定。
危険有害反応性の可能性 : 塩素系漂白剤または塩素を含む製品と混ぜないこと。塩素ガスを発生する可能性がある。
避けるべき条件 : 知見なし。
不適合物質 : 塩基類
金属
有機物
危険有害性のある分解生成物 : 予想される分解生成物 :
炭素酸化物
リンの酸化物

安全データシート

マイクロクリーン

項目 11. 有害性情報

可能性のある暴露経路の情報 : 吸入した場合, 眼に入った場合, 皮膚接触

健康に及ぼす潜在的影響

眼 : 強い眼刺激。

皮膚 : 通常の使用条件下での健康障害は知られていない。

摂取 : 通常の使用条件下での健康障害は知られていない。

吸入した場合 : 通常の使用条件下での健康障害は知られていない。

長期的曝露 : 通常の使用条件下での健康障害は知られていない。

人体に対する暴露体験

眼に入った場合 : 発赤, 痛み, 刺激性

皮膚接触 : 症状は知られていない。

飲み込んだ場合 : 症状は知られていない。

吸入した場合 : 症状は知られていない。

毒性

製品

急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: : > 2,000 mg/kg

急性毒性 (吸入) : 4 h 急性毒性推定値: : 0.8 mg/l

急性毒性 (経皮) : 急性毒性推定値: : > 2,000 mg/kg

皮膚腐食性 / 刺激性 : データなし

安全データシート

マイクロクリーン

眼に対する重篤な損傷性又は : データなし

眼刺激性

呼吸器または皮膚感受性 : データなし

発がん性 : データなし

生殖への影響 : データなし

生殖細胞変異原性 : データなし

催奇形性 : データなし

STOT - 1 回暴露 : データなし

STOT - 反復暴露 : データなし

吸引性呼吸器有害性 : データなし

項目 12. 環境影響情報

生態毒性

環境に与える影響 : 水生生物に毒性。

製品

魚毒性 : データなし

ミジンコ他の水生無脊椎動物 : データなし

に対する毒性

藻類に対する毒性 : データなし

成分及び含有量

魚毒性 : 非イオン界面活性剤
96 h LC50: > 100 mg/l

エチレンジグリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル
96 h LC50: 1,474 mg/l

成分及び含有量

ミジンコ他の水生無脊椎動物 : りん酸

に対する毒性 48 h EC50 Daphnia magna (オオミジンコ): > 100 mg/l

安全データシート

マイクロクリーン

エチレングリコールモノ-ノルマルブチルエーテル
48 h EC50: 690 mg/l

成分及び含有量

藻類に対する毒性

りん酸
72 h EC50 Desmodesmus subspicatus (緑藻): > 100 mg/l

エチレングリコールモノ-ノルマルブチルエーテル
72 h EC50: 911 mg/l

沃素及びその化合物
72 h EC50: 0.13 mg/l

残留性と分解性

データなし

生物蓄積性

データなし

土壌中の移動度

データなし

他の有害影響

データなし

項目 13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 可能ならば、廃棄や焼却処理よりリサイクルの方が好ましい。再利用が困難な場合、地域の条例に遵守して処分する。認可された廃棄物処理施設で廃棄物を処理する。

本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。

廃棄上の注意 : 製品入り容器と同様に処分する。空の容器は、リサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。空の容器を再使用しない。地方自治体の規則に準拠した廃棄処分をする。

項目 14. 輸送上の注意

安全データシート

マイクロクリーン

運送業者/委託者/送り主は、包装、ラベル、標識及び標札が選択された交通手段の法規に従っていることを確認する責任がある。

陸上輸送

国連番号 : 1805
商品の記述 : PHOSPHORIC ACID, SOLUTION
国連分類 : 8
包装等級 (P G) : III
環境危険有害性 : なし

海上輸送 (IMDG/IMO)

国連番号 : 1805
商品の記述 : PHOSPHORIC ACID SOLUTION
国連分類 : 8
包装等級 (P G) : III
海洋汚染物質 : なし

項目 15. 適用法令

国内適用法令

消防法

消防法の危険物に該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物等

該当せず

製造の許可を受けるべき有害物

該当せず

指針等公表化学物質 法第28条第3項

該当せず

変異原性が認められた既存化学物質

該当せず

安全データシート

マイクロクリーン

変異原性が認められた新規化学物質

該当せず

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2 (施行令別表第9)

化学名	含有量 (%)
りん酸	5 - 10
エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル	1 - 5
沃素及びその化合物	1 - 5

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第57条 (施行令第18条)

化学名
りん酸
エチレングリコールモノノルマルブチルエーテル
沃素及びその化合物

特定化学物質障害予防規則

該当せず

鉛中毒予防規則

該当せず

四アルキル鉛中毒予防規則

該当せず

有機溶剤中毒予防規則

該当せず

労働安全衛生法施行令 危険物

該当せず

毒物及び劇物取締法

安全データシート

マイクロクリーン

該当せず

化学物質排出把握管理法 (PRTR法)

該当せず

水質汚濁防止法

指定物質

化学名
水酸化ナトリウム

この製品の成分についての登録情報 :

USA TSCA Inventory :

未決定

カナダ Domestic Substances List (DSL) :

この製品は、カナダ DSL または NDSL リストに記載されていない成分を 1 または数種類含んでいる。

オーストラリア Industrial Chemical (Notification and Assessment) Act :

未決定

ニュージーランド Inventory of Chemicals (NZIoC), as published by ERMA New

Zealand :

未決定

日本 既存化学物質リスト :

記載されているか準拠している。

韓国 Korean Existing Chemicals Inventory (KECI) :

未決定

フィリピン Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS) :

未決定

中国 Inventory of Existing Chemical Substances :

未決定

台湾既存化学物質名簿 :

安全データシート

マイクロクリーン

未決定

項目 16. その他の情報

引用文献

Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) (GHS)

IARC: (国際がん研究機関)

米国国家毒性試験プロジェクト (NTP) の発ガン性物質報告書

登録物質が掲載された欧州化学機関 (ECHA) リスト

EUのHPVC (高生産量化学物質)

作成日 : 2017.07.30

初回作成日 : 2015.05.20

版番号 : 1.3

担当部署 : 製品法規管理室

改訂情報: 本改訂に際しての法令または健康情報への多大な変更は、SDSの左側余白にあるバーによって示されている。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、このSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。